

地方公共団体の基幹業務システムの標準仕様書についてのバージョン管理方針 新旧対照表

改定後（第 1.3 版）	現行（第 1.2 版）
<p>4. 標準仕様書におけるバージョン管理</p> <p>○ 各標準仕様書のバージョンアップは、以下のとおり整理する。</p> <p>(1) 機能要件標準仕様書</p> <p>(略)</p> <p>(2) 共通標準仕様書</p> <p>① 地方公共団体情報システムデータ要件・連携要件標準仕様書（以下「データ要件・連携要件標準仕様書」という。）</p> <p>(a) データ要件・連携要件標準仕様書は、本文（以下「<u>総論</u>という。）」に加えて、機能要件標準仕様書の業務に対応したデータ要件・連携要件標準仕様書各論（以下「各論」という。）からなり、<u>総論</u>だけでなく、各論のそれぞれにおいても、バージョン管理を行う。</p> <p>(b) <u>総論</u>及び各論のメジャーバージョンアップは、次の場合に行う。</p> <p>(ア) 基本データリストのグループを追加又は削除する場合（<u>誤記修正、各論及び標準仕様書間の整合性確保等のための軽微な修正を除く。</u>）</p> <p>(イ) <u>機能別連携仕様 Output の連携 ID を追加又は削除する場合（誤記修正、各論及び標準仕様書間の整合性確保等のため</u></p>	<p>4. 標準仕様書におけるバージョン管理</p> <p>○ 各標準仕様書のバージョンアップは、以下のとおり整理する。</p> <p>(1) 機能要件標準仕様書</p> <p>(略)</p> <p>(2) 共通標準仕様書</p> <p>① 地方公共団体情報システムデータ要件・連携要件標準仕様書（以下「データ要件・連携要件標準仕様書」という。）</p> <p>(a) データ要件・連携要件標準仕様書は、本文に加えて、機能要件標準仕様書の業務に対応したデータ要件・連携要件標準仕様書各論（以下「各論」という。）からなり、<u>データ要件・連携要件標準仕様書（総論）</u>だけでなく、各論のそれぞれにおいても、バージョン管理を行う。</p> <p>(b) <u>データ要件・連携要件標準仕様書</u>及び各論のメジャーバージョンアップは、次の場合に行う。</p> <p>(ア) 基本データリストのグループを追加又は削除する場合</p> <p><u>（新設）</u></p>

改定後（第 1.3 版）	現行（第 1.2 版）
<p><u>の軽微な修正を除く。）</u></p> <p>(ウ) 文字要件の文字セットの変更等の大幅な変更を行う場合</p> <p>(エ) 連携要件の標準における技術仕様を追加、修正又は削除する場合</p> <p>(オ) データ要件・連携要件標準仕様書の更新により他の標準仕様書の更新を行う場合</p> <p><u>(カ) その他当該業務の各論の更新により他業務の各論の更新を行う必要がある場合等</u></p> <p>(c) 総論及び各論のマイナーバージョンアップは、上記①(b)以外の場合に行う。</p> <p>② ①以外の共通標準仕様書</p> <p>(略)</p>	<p>(イ) 文字要件の文字セットの変更等の大幅な変更を行う場合</p> <p>(ウ) 連携要件の標準における技術仕様を追加、修正又は削除する場合</p> <p>(エ) <u>その他</u>データ要件・連携要件の標準仕様書の更新により他の標準仕様書の更新を行う<u>必要がある</u>場合</p> <p><u>(新設)</u></p> <p>(c) <u>データ要件・連携要件の標準仕様書</u>及び各論のマイナーバージョンアップは、上記①(b)以外の場合に行う。</p> <p>② ①以外の共通標準仕様書</p> <p>(略)</p>